

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

| No. | タイトル | 評価項目 | 自己評価 | 記述 | 運営推進会議で話しあった内容 | 外部評価 |
|--------------------------|-----------------|---|--|---|--|------|
| I. 理念・安心と安全に基づく運営 | | | | | | |
| 1 | 理念の共有と実践 | 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・法人理念、施設理念を基にグループホームかりんの基本方針を職員で立案し、個人目標管理表にて具体的な実践に繋げている。 ・理念は事務所内と両フロアに掲示し、毎月の係会議内でもグループホームかりんの目標を毎月職員で確認、共有し運営会議で報告している。 ご利用者の喜び、楽しみを実践の中に活かされている。 ・ 個人目標 は年3回の面接時に振り返りを行っている。 | | |
| 2 | 事業所と地域とのつきあい | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・西倉吉町の自治会に加入し、回覧板を回して頂きたい。施設発信で、西倉吉町の公民館と連携を取り[子ども食堂]のチラシを回覧して頂いている。今年も、コロナ感染症対策としてテイクアウトのみ。利用者の方々はカレーに入れる野菜を洗ったり、皮むき等の調理を行う。開催時では認知症に関する冊子を用意し質問等に答えられるようにしている。運営推進会議においても認知症について伝える機会になっている。 | | |
| 3 | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている(4.6.8.10.12.2月) | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・利用者の状況、ヒヤリハット報告等行い、委員の皆さんからの意見をお聞きし、ヒヤリハット対策の再確認、またコロナウイルス感染対策についても説明する機会になっている。子ども食堂の地域ニーズや協力者の情報も得ている。倉吉市長寿社会課、明倫小鴨地域包括、民生委員や公民館とも連携を取りながら地域のニーズの把握の場としています。 | | |
| 4 | 市町村との連携 | 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・困った事があれば市の長寿社会課へ連絡している。運営推進会議にも市の長寿社会課からの参加もあり、日頃から良好な関係を築くよう努めている。相談しやすい関係である。 令和4年9月介護保険認定に関し、アドバイスを長寿社会課より受けた。 | | |
| 5 | 身体拘束をしないケアの実践 | 代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・身体拘束廃止の取り組み手順や、研修もあり身体拘束を行わないという認識を持ってケアを行っており身体拘束はない。毎月の在宅サービス課会議でも状況を確認している。 毎月第2木曜日には身体拘束防止、虐待防止委員会の会議が開かれ、センサーマットを使用する場合も依存し過ぎないように補助的に使用し、ケアプランにも明記されています。 | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | |
| 6 | 虐待の防止の徹底 | 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・身体拘束防止、虐待防止委員会の取り組みで年2回「 虐待の芽チェックリスト 」を使い不適切なケアになっていないか確認している。施設内の研修もあり、自身、他職員への言動等にも注意を払っている。 | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | |

| | | | | | | |
|----|--------------------|---|--|---|--|--|
| 7 | 権利擁護に関する制度の理解と活用 | 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・成年後見制度を利用している利用者もあり、日ごろの連携により学ぶ機会になっている。社会福祉士より成年後見制度について研修を実施した。 | | |
| 8 | 契約に関する説明と納得 | 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・入居時、家族に契約書・重要事項説明書、料金表をもとに説明を行ない、理解を図り契約を交わしている。利用者本人への説明等については十分とは言えないが、納得を得られるよう努めている。 | | |
| 9 | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・満足度調査アンケートをはじめカンファレンス、運営推進会議等から利用者、家族の意見要望、提案を聞く機会を設けている。満足度調査、嗜好調査も行っている。直接家族からご意見等頂く機会としては、面会時やプラン確認時、金銭管理の確認時等に伺っている。お目にかかれなない場合には電話やお便りでお聞きしている。 | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | |
| 10 | 運営に関する職員意見の反映 | 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・ユニット会議、グループホーム会議にて職員の意見や提案を聞く機会があり、日々の業務内やみるみるノートでも意見を伝え、都度話し合いができています。また次年度の事業計画にも反映されるグッドアイデアの取り組みをしている。日々の支援に対する意見等はリーダー会議、ユニット会議、グループホーム会議で話し合っています。 | | |
| 11 | 就業環境の整備 | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・施設長、課長の日課として職員個々とコミュニケーションをとり、勤務状況を把握している。また目標達成度評価表で個々の業務遂行、目標の進捗状況等把握しており、敬仁会の諸規定、各手順により給与や研修体制等明確になっている。新型コロナウイルスに関する職員の行動指針、運営基準が設けられている。 | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | |
| 12 | 職員を育てる取り組み | 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・法人内外で研修を受ける機会があり、個々の経験年数、希望等に沿って実施され、年3回の目標面接では職務基準書により能力評価を行っている。部下育成の重要性は認識できており、適時、指導、相談ができています。 | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | |
| 13 | 同業者との交流を通じた向上 | 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・法人内のグループホーム部会での情報交換、事例検討会を開催し、認知症ケア向上に努めている。・技術向上、知識を広げるためのweb研修、オンライン研修をパソコンやスマートフォン、タブレットの端末を使用し、インターネット上で研修を行っている。 | | |

| | | | | | | | |
|------------------------------------|----------------------|---|--|--|--|--|--|
| 14 | 本人と共に過ごし支えあう関係 | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の出来ることを活かし役割のある生活が送れるよう、職員と一緒に活動を行っており、生活歴等から得意なこと、出来そうなことを把握するようにしている。 ・身体状況や健康状態について、一緒に考えながらケアを進められるよう随時連絡、確認し、家族への協力を求めているが、コロナによりその機会が減っている。 | | | |
| 15 | 馴染みの人や場との関係継続の支援 | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナによる面会制限や外出制限もあり、窓越し面会が主となっている。ドライブは行かない、気分転換を図っている。写真等で会話を広げたり、手紙やはがきを書いたり、家族へ電話をするなど工夫している。 | | | |
| Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | | | |
| 16 | 思いや意向の把握 | 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。 | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・センター方式C-1-2を使用し希望や意向の把握に努め、意向確認が困難な場合は家族への聞き取りや日々の関わりの中での会話、表情、生活歴等を鑑み検討している。日々の関わりや暮らしの様子を詳細に分析しながら、一人ひとりの利用者の方の思いや意向の把握に努めています。困難な場合には、家族へ聞き取りも行っている。 | | | |
| 17 | チームでつくる介護計画とモニタリング | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・センター方式C-1-2を使用しチームの話し合いのもと介護計画を作成している。状況によっては医師、地域包括支援センター、市長寿社会課とも連携し、専門職からのアドバイスを得ている。チームでの話し合いによる介護計画の作成。モニタリングは毎月行い、6ヶ月に1回評価・見直しを行なっている。 | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | | |
| 18 | 個別の記録と実践への反映 | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・見直しカンファレンス、モニタリング等の根拠となるプランに沿った記録が毎日出来ています。その記録は、介護計画の見直しに活かしています。 | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | | |
| 19 | 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 | 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状況によっては、明倫・小鴨地域包括支援センター、倉吉市市長寿社会課または地域等へ相談。サービスの充実、補填ができるよう情報収集している。 | | | |
| 20 | 地域資源との協働 | 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂を開設したことにより利用者も地域貢献として役割を担う機会ができています。子ども食堂の食材調達や受け取り、野菜洗い、皮むき等、ご本人の力が発揮出来るように支援している。 | | | |

| | | | | | | |
|----|---------------------|--|--|--|--|--|
| 21 | かかりつけ医の受診支援 | 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・家族の意向を尊重し、かかりつけ医の受診や往診を支援している。病状によっては専門外来（精神科、眼科、皮膚科、歯科、整形外科など）の受診について家族と相談しながら進めている。 ・主に看護師が同行し日々の暮らしぶりや病状等相談し治療に反映できるように心掛けている。他科受診を含め、車イス利用の方で家族の送迎が困難な場合には、送迎支援も行っている。 | | |
| 22 | 入退院時の医療機関との協働 | 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・入院時は入院に際し本人、家族が困らないように、治療や療養の必要性、費用、入院期間について十分話を行なっている。 ・退院時は、地域連携室を通して相談員が病状の把握を行っている。退院許可時には速やかにグループホームでの生活が送れるようアセスメント（5日間の経過観察記録）を行い、連携を図っている。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない |
| 23 | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 | 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・終末期や重度化した場合の指針を入所時に説明を行い同意を得ている。毎年、緊急時や事故発生時や終末期に向けた意向確認を行っており、主治医との連携も図れている。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない |
| 24 | 急変や事故発生時の備え | 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・施設にはAED（自動体外式除細動器）を完備している。パットの交換やバッテリー交換などのメンテナンスも行っている。 ・職員全員が救急法の研修を受講し、心肺蘇生法等学んでいる。また緊急対応マニュアルに沿って対応している。 | | |
| 25 | 災害対策 | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・火災模擬避難訓練（日中と夜間）、地震模擬避難訓練、水害模擬避難訓練と図上訓練実施。合計8回実施。今年度も水防訓練はマグノリアへ避難している。洪水時の避難確保計画、消防計画、災害対策の事業継続計画がある。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない |

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

| | | | | | | |
|----|--------------------|---|--|---|--|--|
| 26 | 一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・施設内研修にて倫理についての研修や『虐待の芽チェックリスト』で自身や他職員の声掛けや対応について確認している。具体的に取り組むため、是正報告書に挙げ係会議内で確認している。 ・接遇研修も定期的に行なっている。入浴、排泄手順書等、マニュアルの整備している。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない |
| 27 | 日々のその人らしい暮らし | 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・基本的な流れはあるが、その人のペース・体調を見ながら、本人の希望に沿える様個別支援をしている。また希望に沿って外出や個別活動を行っており、職員が無理強いことはない。 | | |

| | | | | | | |
|----|----------------|--|---|--|--|--|
| 28 | 食事を楽しむことのできる支援 | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・食事準備や子ども食堂の準備で、野菜の皮むき、種取りなどしてもらいテーブル拭き、お盆拭き、コップ拭き等の片づけの役割がある。季節感のある献立や、畑で収穫した野菜を使い会話も弾み楽しみのある食事になっている。誕生日には個々の好物を献立に入れている。 ・夏祭りではホットプレートで焼きそばやたこやきを焼いて利用者の楽しさを広げる工夫を行った。 ・栄養士による研修を毎月行い、ご利用者が食事を楽しめるよう支援しています。 | | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない |
| 29 | 栄養摂取や水分確保の支援 | 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・食事は栄養士の献立表を基本とし嗜好も確認した上、一人一人の嚥下状態に合わせた食事形態で提供している。水分量等も個別にチェックしており、1日の摂取状況を把握している。食事時間もその方に合った時間で提供し、水分も暖かいもの冷たい物などの工夫や、トロミ剤等ご本人さんに合わせ工夫している。 | | |
| 30 | 口腔内の清潔保持 | 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・義歯は自分で洗えるよう声かけし必要に応じ介助行い、洗口液も使用している。歯の無い方には洗口液でのうがいの声かけをしたり、舌苔ブラシ、スポンジブラシにて毎食後の口腔ケアは徹底している。 | | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない |
| 31 | 排泄の自立支援 | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・排泄に関する研修を行っている。・個々の排泄パターンを把握しており、利用者の身体状況等に合わせ、トイレでの排泄を支援している。パットや排泄時間等適時工夫を行っている。パットの選定や尿器やポータブルの使用等の検討を適時行っている。 | | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない |
| 32 | 入浴を楽しむことができる支援 | 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・入浴の提供は日中のみではあるが、週に2～3回は入浴して頂いている。無理な案内はせず1人ひとりのタイミングと希望に沿って、お一人ずつ、ゆったりとくつろげる支援を心掛けている。・入浴を拒否される方もありますが、散歩やドライブ等の気分転換をして、入浴したい気持ちになるよう工夫。必要な方には、リフト浴や同性介助も行っている。 | | |
| 33 | 安眠や休息の支援 | 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・個々の体調やリズム、習慣等に応じて日中は散歩や活動出来るよう支援し、また昼寝や休息時間を適宜設け夜間安眠できるよう支援している。夜間は入眠するまではホールで過ごす等希望に沿って対応。また寝具、明るさ、室温等の環境面にも留意している。 | | |
| 34 | 服薬支援 | 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・個々のケースに最新の薬剤情報を綴り把握、確認している。処方の変更等は「服薬チェック表」で周知している。観察事項等を適時記録に残し看護師への相談、報告を行っている。服薬方法についてもフロア会で話をし誤薬、落下薬がないように詳細に検討している。 | | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない |

| | | | | | | | |
|--|----------------|--|---|---|--|--|--|
| 35 | 役割、楽しみごとの支援 | 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | ・家族や本人から話を聞いたり、出きる事の確認をし、活動、軽作業が継続できるようプランにも挙げ支援しており、役割として生活の中に定着している。やりがいや達成感の実感、ドキドキやワクワクの体験が、機能維持につながっている。 | | | |
| 36 | 日常的な外出支援 | 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナにより外出の機会は減ったが、ドライブ、散歩については状況に応じ、少人数で行っている。その際は利用者の希望を聞き取り海、山等へ出かけている。 ・春には施設のそばに桜並木散歩、季節を感じれるようなドライブ。海や山に出掛けている。 | | | |
| 37 | お金の所持や使うこととの支援 | 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・現在のところお金を自己管理している利用者はない。 ・金銭のやり取りはないが、近所のスーパーに好みのお菓子、果物、パン等を買物に出かけている。 | | | |
| 38 | 電話や手紙の支援 | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話の使用の制限は設けていない。好きな時に自由に使用して頂いている。 ・電話の希望があれば応じている。利用者の書かれた手紙や絵、はがきなどを送り、家族からもハガキの返送がある。 | | | |
| 39 | 居心地のよい共用空間づくり | 建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | <ul style="list-style-type: none"> ・温度、湿度、臭気を確認しながら換気やエアコンを使用し、リラックスできるようソファ等配置や環境設定に留意している。季節の生花を活けたり、季節ごとの飾り付けを行い雰囲気作りに努めている。 ・利用者も一緒に季節ごとの飾り付けをされたり、中庭にあるウッドデッキを利用してひなたぼっこをされたり、畑の前にあるベンチに座って野菜の生育を眺めておられます。 | | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | |
| IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目) | | | | | | | |
| 40 | 本人主体の暮らし | 本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | ・介護計画の中に、本人の思い、意向を取り入れたプランを作成しています。その経過を毎日記録し、月1回モニタリング、3か月評価、6か月でアセスメントを行いプランの変更をしている。 | | | |

| | | | | | | |
|----|-----------|---|--|---|--|--|
| 41 | | 本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・センター方式C-1-2を本人、家族から聞き取り作成している。本人の気持ちを汲み取ろうとする姿勢や傾聴を基本とした寄り添うケアを行っている。 | | |
| 42 | | 本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・入居前に計画作成担当者が今までの経過、今困っていること、要望等をゆっくり丁寧に聞いている。 ・令和4年1月23日～2月28日、令和4年8月24～9月30日新型コロナウイルス感染症発生の為、ゾーニング対応。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない |
| 43 | | 本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・コロナによる面会制限や外出制限もあり、例年のような活動ができないが、写真等で会話を広げ、家族へ電話をするなど工夫している。 ・職員との触れ合いの中で、今まで住んでいた所の話をしたり、散歩やドライブに出掛けて頂く支援をされています。 | | |
| 44 | 生活の継続性 | 本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・家庭で使用されていた食器、湯飲み、寝具類などを積極的に持参して頂き、ご家族の写真を見ながら嬉しそうにされる方もあり、会話が弾んでいます。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない |
| 45 | | 本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・今年度も地域のお祭りはありませんが、以前は西倉吉町の子ども神輿がきて賑やかでした。来年度運動会、夏祭り、防災訓練等地域の行事があれば積極的に参加します。 ・令和4年秋の総事には積極的に参加し、心地よい汗をかきました。 | | |
| 46 | | 本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・介護計画に本人の役割を持って頂いている。ご本人さんの喜びや楽しみを瞬間的にとらえ、役割を楽しみながら行なえ、ご本人の持つ力を維持出来るように支援している。 | | |
| 47 | 本人が持つ力の活用 | 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面で日々の暮らしの中で得ることができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・洗濯干し、洗濯たたみ、そうじ等ご自分の力が発揮出来るように支援している。花植え、野菜植えが好きな方には指導者として活躍されている。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない |
| 48 | | 本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ・日常的に散歩に出掛け、近隣や地域の方と挨拶を交わしている。 ・子ども食堂はテイクアウト方式で行っている。 | | |

| | | | | | | | |
|----|----|--|---|--|--|---|--|
| 49 | 総合 | <p>本人は、このGHIにいてことで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p> | <p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> | <p>・ご利用者も職員も笑顔の絶えない明るい雰囲気施設の運営に努めています。ご利用者を主体とした認知症ケアが実践できるよう、パーソン・センタード・ケアを基本としたセンター方式、ひもときシートの使用、定期的な事例検討会等にて個々のアセスメント、モニタリングを実施している。・地域貢献と認知症の理解、また利用者自身の力が発揮できる場として子ども食堂を開設。今年3回実施。かりん農園もあり、利用者の活動性を上げ役割を担う事で情緒の安定に繋がっており、生き生きと過ごされている。・看護師により健康観察が行われ、医療機関との連携が図れている。</p> | | <p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> | |
|----|----|--|---|--|--|---|--|